

特別展

Special Exhibition The OCEAN - The Origin of Life

# 海母

— 生命のみなもと —

この夏、  
科博で開催

海を知り、  
未来を考える。

2023.7.15(土) - 10.9(月・祝) 国立科学博物館 (東京・上野公園)

National Museum of Nature and Science (Ueno Park, Tokyo)

開館時間：9時～17時 (入場は16時30分まで) 休館日：9月4日(月)・11日(月)・19日(火)・25日(月)

夜間開館：8月11日(金・祝)～8月20日(日)は19時閉館(入場は18時30分まで)

※常設展示は8月11日(金・祝)～8月15日(火)は18時まで。それ以外の期間、常設展示は17時まで(入場は各閉館時間の30分前まで)

主催：国立科学博物館、海洋研究開発機構、NHK、NHKプロモーション、読売新聞社 協賛：商船三井、光村印刷  
協力：アクアマリンふくしま、インドネシア共和国海洋水産省、インドネシア共和国国立研究革新庁、市原市埋蔵文化財調査センター、宇宙航空研究開発機構、エバーラスティング・ネイチャー、沖縄県立博物館・美術館、神奈川県立生命の星・地球博物館、神奈川県立動物保護連絡会、蒲郡市生命の海科学館、城西大学大石化ギャラリー、千葉県立中央博物館分館海の博物館、東京海洋大学、東京大学、東京都立大学、東北大学、豊橋市自然史博物館、日本テレビ放送網、沼津市教育委員会、八丈町教育委員会、ピリカ、ミュージアムパーク茨城県自然博物館

※開館日・閉館時間等は変更になる場合がございます。



# 海のこと、どれだけ知

海は、水惑星・地球の象徴であり、地球上のあらゆる生命のみなも私たちの身近にある「海」の誕生から現在について、多様な生物するとともに、海と歩む未来についても考えます。



## 第1章

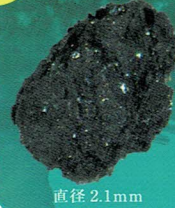
### 生命と海のはじまり

始原的隕石から太陽系惑星に至る水の起源、地球史における海の誕生と進化、そこで育まれた現在の私たちにつながる初期生命の生態系について最新の研究成果と標本を使って紹介します。



インドネシアシーラカンス (所蔵: アクアマリンふくしま)  
古代魚の特徴を引き継ぐ「インドネシアシーラカンス」の剥製を展示します。

#### Topic



直径 2.1mm

#### 小惑星リュウグウの砂を展示

「海の起源は宇宙にあり?」小惑星探査機「はやぶさ2」が採取した小惑星リュウグウの試料を展示。地球における水の起源についての新知見を紹介します。

小惑星リュウグウの試料 (画像: 宇宙航空研究開発機構)

## 第3章

### 海からのめぐみ

人類史における海とヒトの関わりは食料や貝殻を装飾品などとして利用することから始まりました。現代では、海からのめぐみはさらに大きなものになっています。水産資源の利用にとどまらない様々な「海からのめぐみ」について人類史を通じて紹介します。



#### 丸木舟 (所蔵: 東京都立大学)

人類はどのようにして日本列島へ渡来したのか? 3万年前の航海の徹底再現プロジェクトで実際に使用された丸木舟を展示します。

#### ハイパードルフィン (画像: 海洋研究開発機構)

4500m級無人探査機「ハイパードルフィン」の実機を展示。海洋調査の最前線に迫ります。

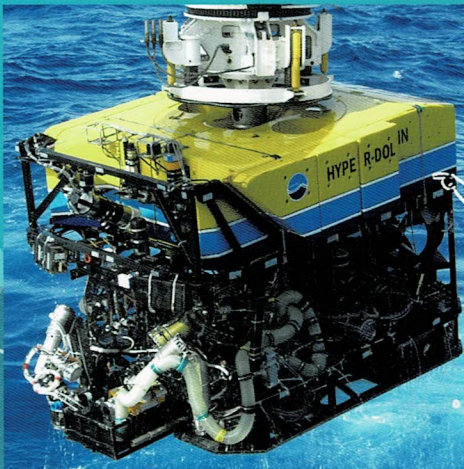


ウインドチャレンジャー (硬翼帆式風力推進装置) 搭載の貨物船「松風丸」(画像: 商船三井)



2026年度就航予定の北極域研究船 (画像: 海洋研究開発機構)

#### Topic



## 第4章

### 海との共存、そ

人類は、これまで海から様々なめぐみを享受してに伴う環境変化が、海でもあらゆる形で顕在化しを紹介するとともに、科学技術や我々一人一人活用していく取り組みについて紹介します。



# 知ってる?

とです。特別展「海」では、  
や人と海の関わりを紹介

2013年、2017年の「深海」に続く、  
国立科学博物館 & 海洋研究開発機構  
の特別展第3弾!



## 第2章

### 海と生き物のつながり

日本列島周辺の海底を形作るプレート運動や火山活動などの活動的な地学現象、黒潮を含む海流が生み出す大規模な海洋循環を解説し、それらが生物の分布や多様性にどれほど影響し、大きな広がりが生まれているのかを紹介します。



ケムシカジカ



モノノケトンガリサカタザメ



サザナミフグ



バラハタ

オオカミウオ



サケビクニン

多数の剥製や  
標本で解説!



イトマキエイ

フエヤッコダイ

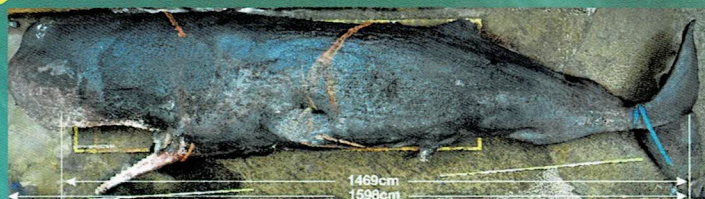
### 超深海! 最も深いところに生きる魚

水深8000mより深い「超深海」で泳ぐ姿が確認されている「スネイルフィッシュ」。魚の生息限界近くで生きる魚の貴重な標本を展示します。

©JAMSTEC/NHK/Marianas Trench Marine National Monument U.S. Fish and Wildlife Service

高さ約4.7m! ナガスクジラの  
上半身標本が会場に出現。

### Topic



1469cm  
1598cm

調査のため船に下ろされたマッコウクジラ

### 「迷いクジラ」から何がわかる?

2023年1月、大阪湾の淀川河口付近に迷い込んだマッコウクジラ。本展ではこのクジラの歯や胃の内容物を展示します。そこからわかる海の「今」を紹介します。(画像:国立科学博物館、東京農業大学)

### して未来へ

きました。一方、近年では、人間活動  
います。海で進行するこれらの変化  
行動変容で、持続可能な形で海を

の胃から発見された海洋プラスチック  
(画像:国立科学博物館)



イトマキエイ、ケムシカジカ、サケビクニン、サザナミフグ、バラハタ、フエヤッコダイ、モノノケトンガリサカタザメ=画像:国立科学博物館 オオカミウオ=画像:神奈川県立生命・地球博物館(撮影:瀧能宏)

「海愛」にあふれる栴さんが、より深い海の世界へ皆さんをご案内します。  
栴さんご出演の音声ガイドもお聴きのがしなく！



## 特別展「海」公式ナビゲーター 栴 太一（同志社大学助教）

<メッセージ>

唐突ですが、今あなたの目の前に、10個の宝箱があると想像してみてください。そのうち3個はもう開いていて、とても素敵な宝物が入っていました。でも残り7個の宝箱は、ぴったりと閉じたまま…。こうなると、残り7個の中身が気になってきませんか？開けてみたくありませんか？

地球の面積の7割は、「海」です。しかし閉じた宝箱と同じくらい、いまだ「海」は分かっていないことだらけの世界。そこに何があるのか、どんな可能性が眠っているのか、実は私たちはまだまだ知らないのです。本展を通して皆さんは、宝箱を開けようとしてきた歴史とともに、もしかすると1、2個分くらいの中身にふれることができるかも知れません。ぜひ、目の前に広がる未知の世界にご期待下さい。そして願わくは、本展を見た子どもたちの中から、いつの日か残りの宝箱を開ける人が育っていくことを信じています。

音声  
ガイド

貸出料金（税込）※お一人様一台  
**600円**

展示会場入口にて、専用ガイド機をレンタルできます。

アプリ配信版「聴く美術」(iOS/Android)  
販売価格（税込）**650円**

※配信期間中は、いつでもどこでもなんでも視聴可能  
※配信期間：展覧会開催期間中を予定

アプリ「聴く美術」  
ダウンロードはこちら



NHKスペシャル  
「DEEP OCEAN II  
紅海～深海の魔境に挑む～」(仮)  
NHK総合7月23日(日)より9時～放送予定

世界で初めてダイオウイカを深海で撮影したNHK深海取材班が再集結、8K新機材で未知なるフロンティアに挑みます。舞台はサウジアラビア・紅海。極彩色のサンゴ礁の下は詳しい調査のされていない領域。その深海には「ブラインプル」と呼ばれる不思議な海底湖があるといわれます。塩分が異常に濃く酸素はゼロ。はたして生命はいるのか？研究者とともに潜水艇で潜航。世界初の神秘的な海底景観と知られざる生命進化の謎に迫ります。



## 北極域研究船の船名募集

展覧会期中に、2026年度の就航に向け現在新たに建造を進めている“北極域研究船”の船名募集を予定しています。北極域は、地球温暖化による海水減少、気温上昇など急激な環境変化が進んでいる場所です。北極域研究船は、砕氷機能と世界レベルの観測機能を備えており、これまで観測が難しかった海水域でも観測データが取得できます。船名募集の詳細は後日、北極域研究船プロジェクトウェブサイトやこの特別展の媒体を通じてお知らせします。



北極域研究船プロジェクトウェブサイト



### 入場料（税込）

<基本料金> 一般・大学生：2,000円 小・中・高校生：600円  
※日時指定予約を推奨します。

<スペシャルチケットも登場予定>

- 1 特別展「海」オリジナルぬいぐるみ付チケット
- 2 音声ガイド付チケット
- 3 オータム平日ペアチケット 9月1日以降の平日のみ利用できるお得なペアチケットです。

6月中旬より販売。スペシャルチケット、ご購入方法の詳細は今後、展覧会公式サイトに掲載します。入場料、チケット情報は変更になる場合があります。

※未就学児は無料。※障害者手帳をお持ちの方とその介護者1名は無料。※学生料金で入場の際には学生証をご提示ください。※本展を観覧された方は、同日に限り常設展（地球館・日本館）もご覧いただけますが、常設展示の開館時間内に限ります。※チケットのキャンセル・券種変更・払い戻し・再発行はいたしません。再入場はできません。※会場内の混雑等により、ご入場を制限させていただく場合がございます。※主、日曜日、祝日、および会期末はご予約いただけない可能性が高くなりますので、早めのご予約・ご購入をお勧めいたします。

展覧会公式サイト <https://umiten2023.jp>

公式Twitter: @umiten2023

問い合わせ: 050-5541-8600 (ハローダイヤル) 03-5814-9898 (FAX)



### アクセス

国立科学博物館（東京・上野公園）  
National Museum of Nature and Science (Ueno Park, Tokyo)

〒110-8718 東京都台東区上野公園7-20

- JR「上野」駅（公園口）から徒歩5分
  - 東京メトロ銀座線・日比谷線「上野」駅（7番出口）から徒歩10分
  - 京成線「京成上野」駅（正面口）から徒歩10分
- ※敷地内に駐車場および駐輪場はありません

